

臨床倫理委員会の議事概要

日 時：令和4年6月27日（月）16時20分～16時40分

場 所：第一応接室

出席者：委員長：統括診療部長

委 員：臨床研究センター長、外来部長、薬剤部長、看護部長、事務部長

オブザーバー：院長、副院長

申請者：産科医長

事務局：管理課長、庶務班長

【審議議題】

1. 「母体血を用いた出生前遺伝学的検査（NIPT）」について

（申請者）：（別紙「臨床倫理審査申請書」よりNIPT“非侵襲性出生前遺伝学的検査”について説明）

NIPT申請の来月7月22日〆切のため、本委員会へ申請した。最終的に許可が下りるのが本年9月中旬のためそれまでに院内のシステムを構築したい。

（委員等）：日本医学会の指針に基づき、北里大学と連携を図りながら実施するため検査自体は大きな問題はないと思われる。何か意見等はあるか？

（委員等）：運用についてどうするかが大きな議題となる。例えば陽性の段階の個人情報確保や取り扱いについても今後詳細を決めていかなければいけないと思う。また自由診療については（医療事故の件を含め）いろいろと決めていただきたい。

（申請者）：形成外科とも自由診療について話し合いをしている。今後委員会等で決定していきたい。

（委員長）：周知方法等はどう考えているのか。

（申請者）：院内掲示を考えている。希望の方に対してカウンセリングしながら実施していきたい。

同意についても今後検討していきたい。

（委員等）：羊水検査は北里大学で実施するのか。

（申請者）：当院（私）でも実施できるが現在相談中

(委員等) : 指針は示されたが先ず例外については実施すべきではない。連携施設と基幹病院との区別はした方が良い。運用の課題は整理していただきたい。

(申請者) : 承知しました。10月スタートを目途としているのでそれまでには運用を決めていきたい。

(委員長) : その他、意見等はあるか。

→ 一同異議なし 承認とする

以 上